

GPS 操作マニュアル 2013/03/23

配布物

- ・ GPS 1 個
- ・ GPS 取り込みケーブル 1 本
- ・ 変換ケーブル 1 本



準備

1. 変換ケーブル (RS232C⇔USB) のドライバーのインストール
変換ケーブルのドライバーを製品付属の説明書に従ってインストールしてください。

2. どこでもヨット編集版のダウンロード

【手順 1】 <http://www.meizan.jp/e-yacht/index.html> にアクセスします。(google 検索で「どこでもヨット」と検索するとトップに出てきます。)

【手順 2】 ページ下部の、
[2012 年版 編集機能付きヨットレースソフトのダウンロード](#) をクリックしてダウンロードし、フォルダを開いて下さい。

【手順 3】
ダウンロードしたら、フォルダ内のファイルをクリックして下さい。
次にファイル内のアプリケーションを解凍します。
圧縮されているアプリケーションのいずれかをクリックし、「すべて展開」をクリックして下さい。
展開先は分かりやすい場所にとよいです。
以上でどこでもヨット編集版のダウンロードは完了です。

• 2012年版 編集機能付きヨットレースソフトのダウンロード (2012/4/9 現在最新版 e_yacht_editor_2012_4_web.lzh) **クリック**

(2012年版-v3の主な変更点)
・ブラウザ画面の上のレースで撮った写真のフォルダをドリップするだけでレースにシンクロして撮影時点の艇の位置関係を表示するようになりました。写真付のサンプルはこちら (Windows7に対応しています)
・レース当日の天気図が出ます。昔のバルレースなどの天気を勉強してみてください。
・その他いろいろと細かな改善をしたつもりです。

• 編集機能付きのソフトを動かす場合は(一度だけ)ランタイムファイルをインストールしてください。
• 編集機能のマニュアル (HELP) ブラウザに添付されるHELP

今後アクセスしますので展開先はわかりやすい場所にして下さい。

クリック

クリック

圧縮 (LZH 形式) フォルダ

このアプリケーションは、このフォルダにあるほかの圧縮ファイルに依存している可能性があります。アプリケーションを正しく実行するには、最初にすべてのファイルを展開することをお勧めします。

すべて展開(X) 実行(L) キャンセル

クリック

3. ランタイムファイルのインストール

【手順 1】

「どこでもヨット編集版のダウンロード」の下にある「ランタイムファイルのインストール」をクリックし、ランタイムファイルをダウンロードして下さい。

- 2012年版 編集機能付きヨットレースソフトのダウンロード
(2012/4/9 現在最新版 e_yacht_editor_2012_4_web.tzh)

(2012年版→8)の主な変更点

- ブラウザ画面の上しレースで撮った写真のフォルダをドロップするだけでレースにシンクして撮影時点の艇の位置関係を表示するようになりました。写真付のサンプルはこちら(Windows7に対応しています)
- レース当日の天気図が出ます。昔のパールレースなどの天気を勉強してみてください。
- その他いろいろと細かな改善をしたつもりです。

編集機能付きのソフトを動かす場合は(一度だけ)ランタイムファイルをインストールしてください。

編集機能のマニュアル(HELP) ブラウザに添付されるHELP

クリック

【手順 2】

ダウンロードしたら、フォルダ内のファイルをクリックしてファイルを開いて下さい。
ファイルを開いたら、**setup.exe** をクリックしてセットアップを開始します。
その後は手順に従ってランタイムファイルをインストールして下さい。

クリック

手順に従ってインストールして下さい

GPS 使用方法

レース前

1. 電池を入れ替えます。(単四電池 2 本)

電池は2日も持たないので1日ごとに取り換えてください。

2. 屋外で電源を入れます。 電源の ON/OFF は電源ボタンを長押しします。 レース中はボタンには触らずに固定しておきます。

○電池のフタの外し方

右の写真のように GPS の裏側の電池ブタの溝にコインまたは爪を引っ掛け、上向きに力をかけると外れます。



レース後

1. GPS データを機器からパソコンへ取り込みます。

【手順 1】

GPS とパソコンを右の写真のように接続します。
GPS の電源は入れておきます。



【手順 2】

事前にダウンロードしたどこでもヨット編集版のフォルダ内にある、e-editor.exe をクリックし、編集ソフトを起動します。

【手順 3】

右の写真の画面が表示されたら一番上の GPS track Download をクリックします。

その後、「GPS から軌跡をダウンロード」、「ダウンロードソフトを起動」をクリックし、DDS GPS Editor を起動します。

【手順 4】

「GPS 接続ポート検索」をクリックし、GPS 接続ポート番号を検索します。

ちゃんと接続されていれば右下の写真のような画面が表示されるので「はい」を押します。

上手くいかない場合は、接続配線や GPS の電源が入っているかを確認して下さい。

【手順 5】

GPS のポートを決定したら、軌跡のダウンロードを開始します。

「軌跡ダウンロード開始」をクリックします。

するとデータのダウンロードが開始され、1 日分のデータで 2~3 分程でダウンロードが完了します。ダウンロードが終了したら GPS の電源を切って大丈夫です。

過去データを消去していないとダウンロードに時間がかかるので、毎回最後にデータを消去して下さい。

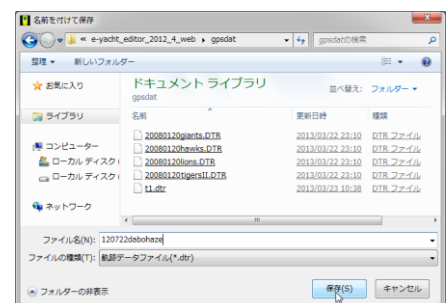
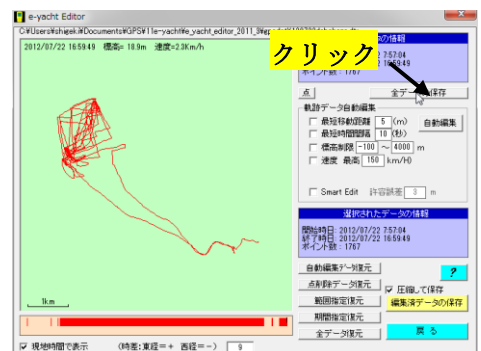
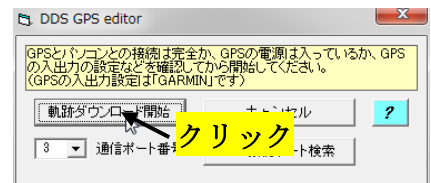
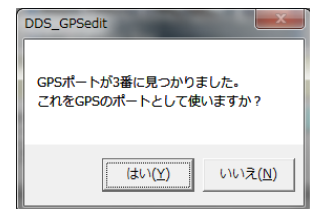
【手順 6】

ダウンロードが完了し右の写真のような画面が表示されたら「全データの保存」をクリックし、航跡データを保存します。

ファイル名は、

日付+艇名.dtr (例 130324teimei.dtr)

として下さい。



【手順 7】 データは通常 **gpsdat** のフォルダに格納
GPS データファイルされます。当日分のデータを **GPS 担当**までメールにてお送りください。
までお送り下さい。

【データ送り先】 GPS 担当 山崎 s.yamazaki24@gmail.com

2. GPS データ消去

【手順 1】

データ取り込み時間の増加防止のため、GPS データ取り込み後には GPS 本体のデータを消去します。

GPS の電源を入れ、メニューボタンを何度か押して右の写真のような航跡が表示される画面にします。

メニューボタン



【手順 2】

OK ボタンを 1 度押し、右の写真のような画面が表示されたら、「CLEAR TRACK LOG」を選択し、OK ボタンを押します。次に表示される確認画面で「yes」を選択し、OK ボタンを押すとデータ消去が完了します。終わったら電源を切ります。

